

小麦・大豆の定点圃場「巡回研修」



- ・ 定点圃場の調査

「定点」各生産者代表ほ場とし、指導機関による生育調査を実施する。

- ・ 皆で巡回研修

マイクロバスに同乗し、定点ほ場を巡回し、調査結果をもとに、指導機関による栽培指導。生産者相互の情報交換の場

株式会社グリーンファーム揖西 令和3年度 全国麦作共励会 農林水産大臣賞 受賞



令和3年度麦作共励会において、たつの市の(株)グリーンファーム揖西は、地元大手醤油メーカーの需要と結びついた高タンパク小麦「ゆめちから」の高品質生産や、JAとの連携や試験機関との共同研究等による安定生産（県平均の約2倍の単収）が評価され、農林水産大臣賞を受賞した。

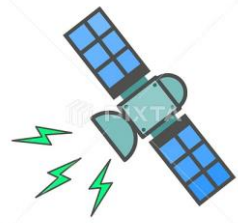


photo.jp - 80883677

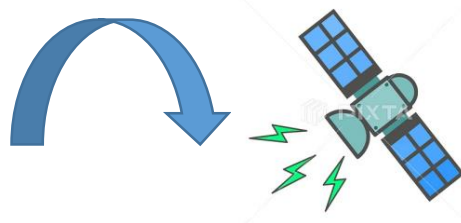
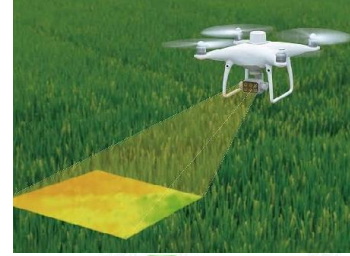


photo.jp - 80883677



○アグリライト研究所・RESTEC
衛星リモートセンシング



○ヒガシマル農産事業課
マルチスペクトルドローン
による検証



○兵庫県農技
水稲 + 発酵諸味粕堆肥
栽培技術開発



○西日本農研
小麦品種開発
(+ 多収技術開発)



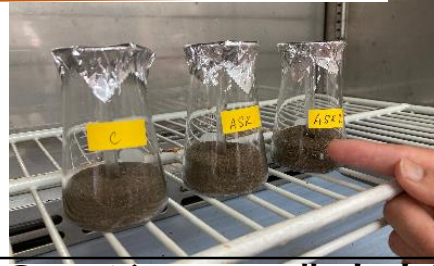
○西日本農研
大豆品種開発
(+ 多収技術開発)



○西日本農研
土壌排水性評価
+ 発酵諸味粕堆肥



○兵庫県農技
発酵諸味粕堆肥
ジャンボタニシ対策



○ヒガシマル農産事業課
発酵諸味粕堆肥の
作用メカニズムの解明



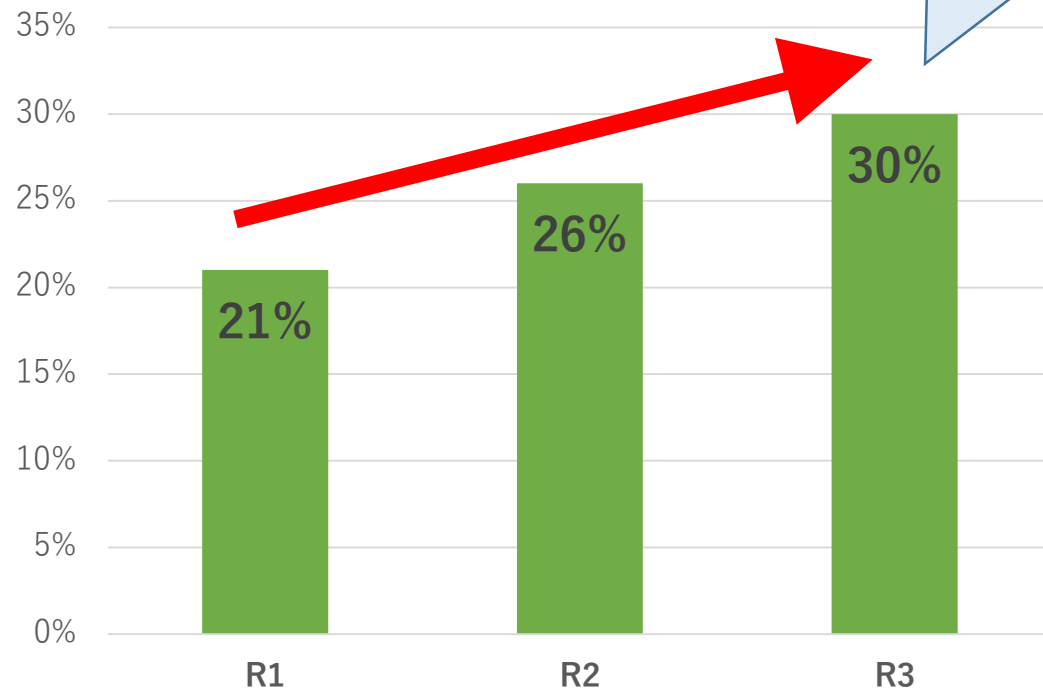
○西日本農研 + BASF
大豆難防除雑草
アサガオ防除技術実証

排水性と地力向上効果
を評価 (R4.11~)
共同研究開始



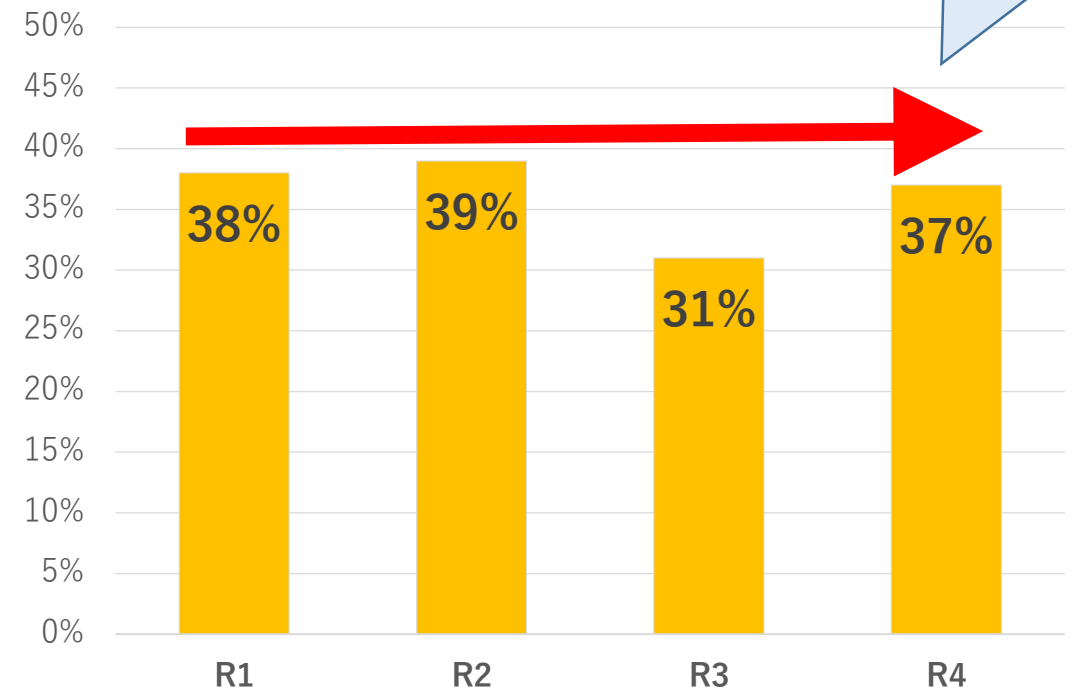
兵庫県産 大豆・小麦の生産量

兵庫県産 大豆の内、
ヒガシマルが購入する割合



年々**増加**

兵庫県産 小麦の内、
ヒガシマルが購入する割合



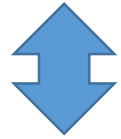
約 4 割

地域の大生産者と実需者とのかわり ・関係機関との連携 について

① 地域の生産者(団体) & 組織

実生産 : 営農・法人、それらの組織化・・・切磋琢磨

新品種・技術開発 : 生産能を評価できる「優秀な生産者」との現地実証⇒地域導入
たつの例) (株)グリーンファーム揖西



② 実需者

実生産 : 全量買い取り

新品種案の提供 : 西日本農研－ヒガシマル醤油…共同研究

栽培技術案の提供 : 多収化・環境の変化に対応⇒儲かる農業＝安定調達



③ 関係機関 (普及センター・県農技センター・農研機構)

実生産 : 生育調査、栽培指導、栽培こよみ改訂

新品種・技術開発 : 共同研究

◎ 今後は
トップ生産者、
農機メーカー
ともコラボしたい